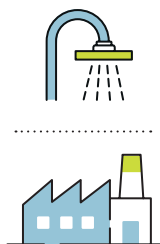


MANAGING WATER SUSTAINABLY

サステナブルな水資源管理



ロレアルにとって、水は製品の製造と使用に不可欠な要素であり、ビジネスの中核をなすものです。ロレアルが効果的に事業を展開し、消費者のあらゆるニーズに応えられるかどうかは、持続可能な水へのアクセス、管理、保全にかかっています。

だからこそロレアルは、長年にわたり、全バリューチェーンにわたって、またロレアルがサービスを提供し事業活動を行う流域とコミュニティの全域において、水資源の保護と持続可能な水量使用に取り組んできました。

水という貴重な資源を保全する取り組みにおいては、製品のイノベーションと評価が重要な役割を果たします。「ロレアル・フォー・ザ・フューチャー」プログラムは、水資源管理に対する包括的かつ科学に基づいたアプローチを取り

入れています。そしてロレアルは、科学界が定義した「プラネタリー・バウンダリー（地球の限界）」を尊重しながら活動することを目指しています。

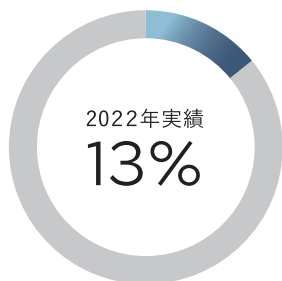
さらに、研究、事業運営、そして消費者との関係においても、水の問題に取り組んでいます。

水資源の持続可能性に関する目標を達成するため、私たちは常に革新的な方法を模索し、国内外での協力やパートナーシップを通じて新たな地平を切り拓いています。

2030までの目標

100%

2030年には、ロレアルの生産工程で使われる水を100%循環させて、リサイクルまたは再利用します。



2030年までに、独自の環境テストプラットフォームを使って全処方方を評価し、陸水、沿岸水を問わず、すべての水界生態系に配慮した処方方となるようにします。

2030年までに、消費者がロレアル製品を使用する際に消費される水の量を、イノベーションによって2016年比で平均25%削減（製品あたり）します。



2030年には、すべての戦略的サプライヤーが、各々の事業を行う地域において、サステナブルな方法で水を使用するようにします。

L'ORÉAL FOR THE FUTURE の中核をなす水資源管理

ロレアル自身の変革

- ・ 水使用量を最小限に抑えるための生産工程の最適化
- ・ フォーマーのウォーターフットプリントの削減

ビジネスエコシステムの強化

- ・ サプライヤーの動員
- ・ 消費者がロレアル製品に関連する水使用量を削減できるようにする



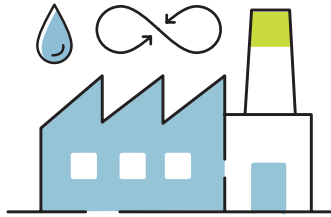
2022年、ロレアルは、サステナブルな水管理の推進におけるリーダーシップが評価され、国際的な環境非営利団体CDPから7年連続となるA評価を獲得しています。

01

水使用量を最小限に抑えるための生産工程の最適化

ロリアル工場において

ロリアルの社内ツールであるウォータースキャンツールを使用し、工場でのさまざまな水使用について包括的な分析を行うことで、特にグループ企業の工場で使用される水の量をマッピングします。各タイプの水使用を定量化し、ベンチマーク値と比較することで、削減の可能性を探ります。



ロリアルは引き続き「水循環」コンセプトを展開し、工場の生産工程で使用されるすべての水を工場内で循環させ、リサイクルおよび再利用できるようにします。

ZOOM

水循環工場

水循環工場では、水道水を以下の用途のみで使用

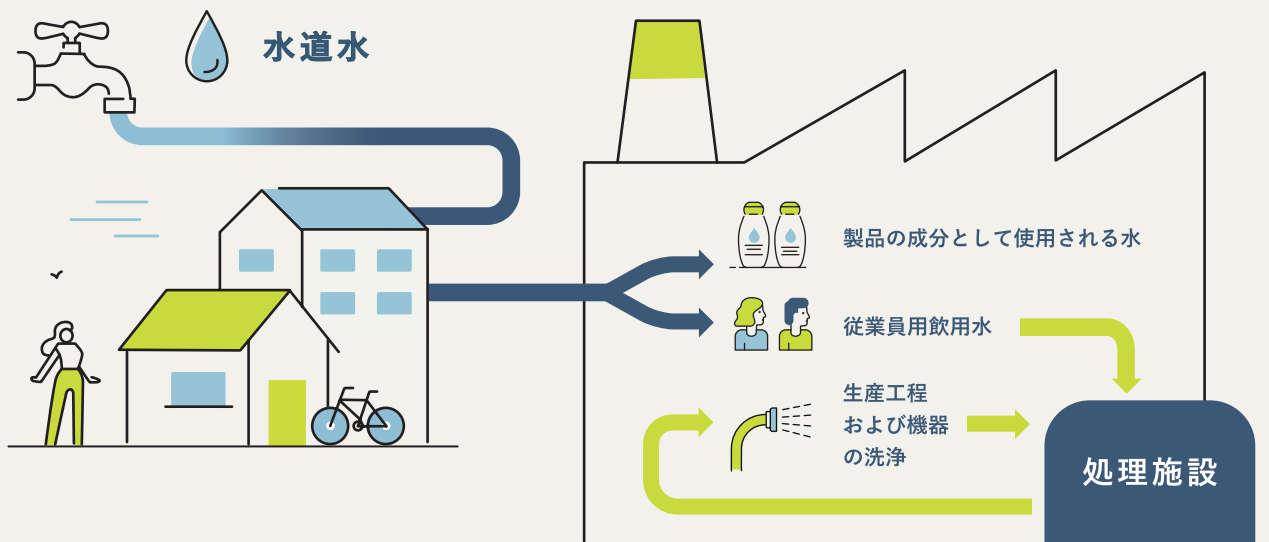
- ・ 飲用
- ・ 製品の加工原料

水道設備で使用されるすべての水を工場内で循環させ、リサイクルおよび再利用します。

2017：スペイン、ブルゴスに初の水循環工場

2022：世界5工場が水循環コンセプトを採用

2030：ロリアルの生産工程で使用される水を100%循環させて、リサイクルおよび再利用（100%水循環工場）



サプライヤーを参加させる

2030年には、すべての戦略的サプライヤーが、各々の事業を行う地域において、サステナブルな方法で水を使用するようにします。

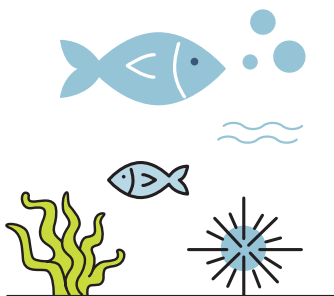
各戦略的サプライヤーには、サステナブルな水管理計画の実施が義務付けられています。また、CDPの水の情報開示プロジェクト・サプライチェーン・イニシアチブに参加し、各生産拠点での水使用量を測定、報告し、削減目標を設定することも奨励しています。



02 | フォーミュラのウォーターフットプリントの削減

フォーミュラに関する野心的目標

- ・生分解性の測定と向上
- ・ウォーターフットプリントの削減



どのように実現するか？

ロレアルは、環境設計を促進するために、この2つのパラメーターを持続可能な製品最適化ツール（SPOT）に取り入れています。2030年までに、独自の環境テストプラットフォームを使って全処方を評価し、陸水、沿岸水を問わず、すべての水界生態系に配慮したフォーミュラとなるようにします。



各ブランドでは、生分解性を高めるためにフォーミュラを改良しています

シュウ ウェムラ アルティム8∞ スプリム ビューティ クレンジングオイルのフォーミュラの生分解性は、99%です。

OECD 301、もしくはそれに準ずる方法にて算出

ZOOM

ロレアル ウォーターセーバー ヘアサロンにおける水使用量の削減

ロレアルは、環境技術のスタートアップ企業であるGjosa社と提携し、特許取得済みの微細化技術により水滴のサイズを小さくし、水流速度を高め、最適なすすぎ性能を実現することで水の使用量を大幅に節約できるシャワーヘッドを開発しました。このシステムは、水の使用量を減らし、水を温めるのに必要なエネルギーを節約することによって、消費者と地球の両方に利益をもたらすサイエンスとテクノロジーを組み合わせました。TIME誌の「THE 100 BEST INVENTIONS OF 2021」にも選ばれています。ウォーターセーバーは、2023年にヨーロッパと中東のヘアサロンで導入が開始されました。



03 | 消費者がロレアル製品に関連する 水の使用量を削減できるようにする



ご存知 でしたか？

シャンプーやコンディショナーのウォーターフットプリントの平均60%は、その使用方法に由来します！

そのため、ロレアルはシャンプーとコンディショナーのすすぎやすさを向上させる努力をしています。

消費者の皆さんは、地球への影響が少ない洗い流さないコンディショナーを選ぶこともできます。

ロレアルは、製品に関連する水の消費量と炭素排出量を抑制するために、さまざまな取り組みを実施しています



私たちは、すすぎをほとんど、あるいはまったく必要としない製品を開発しています。

- ・固形シャンプーでは、液体シャンプーと比較して、すすぎに必要な水の量を20%削減
- ・従来の洗い流すコンディショナーの200mlボトルと比較して、洗い流さないコンディショナーは、チューブ1本あたり最大100リットルの水を節約



私たちは、スタートアップ企業Gjosa社と提携して開発したロレアル ウォーターセーバー シャワーヘッドのようなイノベーションを追求しています。

- ・ヘアサロンでの水使用量を大幅に削減



消費者の意識を高め、さまざまな取り組みを通じて節水を促します。

- ・洗髪中は水を止めるよう、エルヴィーヴのパッケージに一目で分かる注意書きを表示
- ・製品の環境・社会的影響表示システムにより製品にウォーターフットプリントを表示（現在のところ、日本では未導入）